

令和3年度 下川淵公民館運営推進委員会 第2回会議

日時 令和4年3月4日(金)

午前10時から

会場 下川淵公民館 会議室

次 第

1 開会

2 あいさつ 戸嶋 館長

3 議事 進行：笹岡 委員長

(1) 令和3年度下川淵公民館実施主催事業について

*渡根木、石井、石田、後藤、戸嶋の順でそれぞれの担当事業について説明
担当ごとに質問・コメント等を受ける

(2) その他

4 閉会

下川淵公民館運営推進委員名簿

令和3年7月1日現在

1 学校教育の関係者

No.	氏名	役職名	委嘱期間
1	飯塚 敏雄	前橋市立第七中学校長	R3. 7. 1～ R5. 6. 30
2	松村 澄人	前橋市立下川淵小学校長	R3. 7. 1～ R5. 6. 30

2 社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者

No.	氏名	役職名	委嘱期間
3	笹岡 好和	下川淵地区自治会連合会長	R3. 7. 1～ R5. 6. 30
4	高木 秀昭	下川淵地区青少年健全育成会長	R3. 7. 1～ R5. 6. 30
5	劔持 修一	下川淵地区社会福祉協議会長	R3. 7. 1～ R5. 6. 30
6	久保田 光明	下川淵地区民生児童委員協議会長	R3. 7. 1～ R5. 6. 30
7	磯田 文男	下川淵地区老人クラブ連合会長	R3. 7. 1～ R5. 6. 30
8	根岸 輝治	下川淵地区生涯学習奨励員連絡協議会長	R3. 7. 1～ R5. 6. 30
9	金井 俊夫	下川淵公民館自主グループ連絡協議会長	R3. 7. 1～ R5. 6. 30
10	加藤 益代	下川淵地区保健推進員会長	R3. 7. 1～ R5. 6. 30

任期（委嘱期間） 令和3年7月1日～令和5年6月30日

※ただし、選出団体の任期終了により役員の変更が行われた場合には、その者の残任期間を委嘱期間とする。

令和3年度 下川淵公民館主催事業

1 子育て親子支援 担当:渡根木

下川淵おやこ学級

(1) ねらい

- ①同年代の子どもを持つ保護者同士が集い、地域社会の仲間づくりの場として交流する機会とする。
- ②子どもの成長に必要な活動を保護者とふれあいながら楽しく行い、親子の絆を深める。
- ③子どもの特性と向き合い、これからの子育てに必要な知識を学び、家庭教育の力を養う。

(2) 対象等

対象：首の座った子～ハイハイまでの子の親子

周知方法：地区内へのチラシ回覧、館報、市ホームページ

(3) 内容

回	配信日	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	5/20(木) 10:00～11:30	ベビーリラックスヨガ	実習	桑原 一美	中止
2	5/27(木) 10:00～11:30	子どもに多い事故と予防について	実習	日本赤十字社群馬県 支部講習係	中止

(4) 評価と反省

地区子育てサロンと協働し、子どもの見守り等の協力を依頼して実施する予定であったが、新型コロナウイルスに関する群馬県の「社会経済活動再開に向けたガイドライン」に基づく本市の警戒度が4に引き上がったことにより講座を中止した。

ベビーリラックスヨガ体験教室

(1) ねらい

- ①コロナ禍において、集う機会が減っている同年代の子を持つ保護者同士の交流を促し、地域社会での仲間づくりのきっかけを作る。
- ②閉鎖的な空間で子育て中の保護者が心身ともにリフレッシュする機会とする。

(2) 対象等

対象：3か月～ハイハイまでの子と保護者（保護者のみの参加も可）

周知方法：地区内へのチラシ回覧、館報、市ホームページ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/29(木) 10:00~11:30	ベビーリラックスヨガ	実習	桑原 一美	6組

(4) 評価と反省

当初、本講座は5月に開催予定だったが、新型コロナウイルスのガイドラインに基づく警戒度が4に引き上がったことにより2か月延期しての開催となった。講座の特性上、子どもの年齢を限定し募集を行ったが、地区外から市ホームページを経由し申し込んだ親子もあり、育児中の母親が参加できる講座の需要の高さを実感した。

講座の後は、自然発生的に母親同士の情報交換の流れができあがり、立ち話をする光景も見られたため、同年代の子を持つ保護者同士の交流を促し、地域社会での仲間づくりのきっかけを作るという本講座の趣旨が達成されたように思う。アンケートでは、身体を動かす機会が欲しい・外に出る機会が欲しいなど、引き続きヨガのような講座を求める声が多く上がったため、今後も内容や対象を検討しながら定期的に運動講座を開催できるよう地域講師や主任児童委員とも連携を図っていきたい。



夏休み中の上のお子さん、見守りとして主任児童委員さんも一緒に体験しました。



ヨガの後はリラックスしながら情報交換できました

香りでリフレッシュ！忙しいママのためのオリジナルハンドクリーム作り

(1) ねらい

- ①コロナ禍において、集う機会が減っている同年代の子を持つ保護者同士の交流を促し、地域社会での仲間づくりのきっかけを作る。
- ②閉鎖的な空間で子育て中の保護者が心身ともにリフレッシュする機会とする。

(2) 対象等

対象：子育て中の保護者（託児はないが、子連れでの参加も可能）

周知方法：地区内へのチラシ回覧、館報、市ホームページ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	9/22（水） 10:00～11:30	・ハンドクリーム作り ・セルフハンドトリートメント	実習	アロマストーリー	中止

(4) 評価と反省

起案後まもなく群馬県の緊急事態措置が適用され、周知期間確保困難な状況や宣言の延長等の可能性も鑑み、実施予定の講座を中止とした。

今日から怒らない！親子をつなぐ楽しいお片付け

(1) ねらい

① 同年代の子どもを持つ地域の保護者の中でも、日頃公民館行事と親しみのない父親に公民館を身近に感じてもらい、地域の父親同士の交流の機会とする。

② 育児を自分事、家族ごととして考える機会を創出することで、地域で子育て中の家庭環境の向上を図る。

③ 仕事や子育てに追われて、家の片付けが後回しになってしまう家族が日々を快適に暮らすための片付けのコツや心構えを学習することで家庭環境の向上を図る。

(2) 対象等

対象：未就学児親子

周知方法：地区内へのチラシ回覧、館報、市ホームページ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	10/16（土） 10:00～11:30	・整理収納の講義 ・パネルシアター	講義	山田 千里	3組 12名

(4) 評価と反省

緊急事態措置適用下での募集だったが、地区内外から申し込みがあった。また、講師が主宰するよみきかせ団体「おはなしの会もこもこ」のメンバーや、主任児童委員の協力を得ることができたため、子どもたちの見守りの体制も充実していた。季節の変わり目ということもあり、当日になって体調不良で欠席連絡のあった親子が3組いたため小規模での講座実施となった。しかし、両親そろって参加した親子や、三兄弟で参加した家族もいたため、結

果的に和室を広々と使える適正な規模の講座になったと感じる。講義と子どもの見守りが同じ部屋だったため、途中子どもが部屋を走り回ったり大きな声を出したりと、講義が聞きづらい面もあった。親子と一緒に活動する時間はほとんどなく、講義の時間が多かったため、今後子ども連れで講義形式の講座を行う場合は、コロナの感染状況に応じて講義の部屋と子どもの遊び部屋を分けて設定することも検討する必要があると感じた。講座を休日の開催としたことによって、普段公民館活動に参加できない年の子どもの保護者や、両親そろっての参加を促進することができたため、今後も対象者に合わせて講座の実施時期を検討していきたい。

「キレイ」をたもつ基本の“キ”

(1) ねらい

①仕事や子育てに追われて、家の片付けが後回しになってしまう家族が、日々を快適に暮らすための片付けのコツや心構えを学習することで家庭環境の向上を図る。

②日頃公民館に縁遠い就労世代の人々にもなじみやすい内容で、参加しやすい時間帯に講座を開催することで、地域の方々が公民館を活用する機運を高める。

(2) 対象等

対象：片付けに興味がある人

周知方法：地区内へのチラシ回覧、館報、市ホームページ、ぐんま県民カレッジホームページ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	11/26（金） 19:00～20:30	・整理収納のキホン ・整理の三大効果 ・お片付けのステップ	講義	山田 千里	17

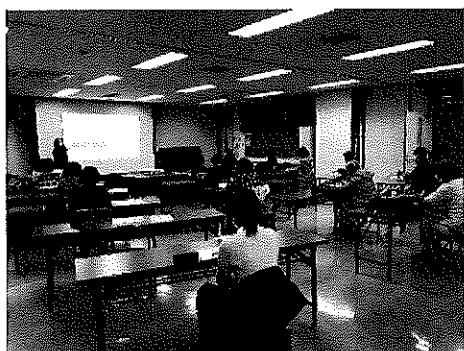
(4) 評価と反省

就労世代の方にも参加してもらいたいと考え平日の夜間に開催した結果、幅広い年代の方が参加することができた。具体的な収納術というより、片付けそのものに対する心構えについての話が中心だったため、年代や生活スタイルにとらわれない、どの参加者にとっても参考になる内容であったと感じる。下川淵地区在住の講師による講座だったため、ごみ収集日に合わせた片付けの意識についても言及があり、本格的な大掃除に取り掛かる前のこの時期に実施できたことは大変意義があったと感じる。

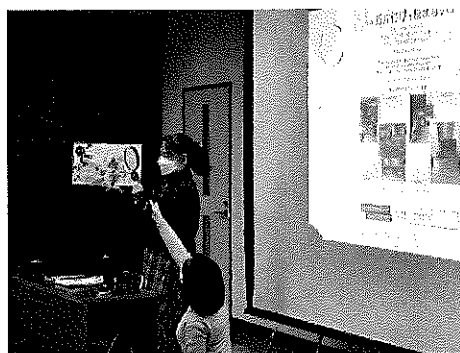
講師はカルトナージュの講師としても活動しており、参加者からは、定期的

なお片付け講座やカルトナージュと片付けのコラボを希望する声が上がった。今後も地域のつながりを創出するきっかけとするため、積極的に本講師による講座を開催したい。

コロナ禍での対面講座ということで、場所を広く用いての講座となったため、声が聞き取りにくいことを想定し、講師にはマスク着用の上マイクを使用してもらったが、後方の受講者には講義が聞き取りにくい場面もあったようだった。今後は、講師と参加者の距離をしっかりと確保し、換気も徹底したうえで、講師にマスクを外した状態で講義をお願いするという方法も検討する必要があると感じた。



講義の様子



片付けにまつわる絵本のよみきかせ

親子リトミック教室

(1) ねらい

- ① コロナ禍において、集う機会が減っている同年代の子を持つ保護者同士の交流を促し、地域社会での仲間づくりのきっかけを作る。
- ② 親子が心身ともにリフレッシュする機会とする。
- ③ 音楽に合わせて体を動かすリトミックを体験することで、子どもの情操教育の一助とする。

(2) 対象等

対象：2歳～4歳までの子どもと保護者

周知方法：地区内へのチラシ回覧、館報、市ホームページ、

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	11/27(土) 10:00～11:30	親子リトミック	実習	飯塚 一美	10組

(4) 評価と反省

他公民館でも人気の高いリトミックを当館でも行いたいと考え企画した。

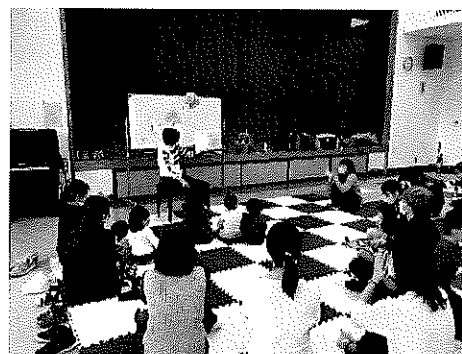
平日日中の開催だと、保育園や幼稚園等との兼ね合いもあり対象年齢（2～4歳）の子どもが参加できないという他館の状況をふまえ、休日開催とした。チラシには「兄弟歓迎」「パパ歓迎」等の文言を入れたこともあり、家族総出で参加する様子も見られた。結果的に幅広い年齢の子どもが参加し、どの子どもも楽しそうに取り組んでいた。

リトミックは、広い会場を確保することができれば多くの参加者が受講可能であるため、上川淵公民館に協力を仰ぎ、共催とすることで幅広く参加者を募集することができた。また、当日も担当者が複数いることによって参加者に対してきめ細かなフォローをすることができるという利点もあるため、今後も積極的に近隣公民館と連携して講座を行いたい。

身体を動かす楽しさを知るだけでなく、子どもが音楽と身近に触れ合うことができ、家族同士・他家族との交流も促進されると感じたため、引き続き感染予防に努めながら、親子で一緒に取り組むことができる講座を実施していきたい。



音楽に合わせてゴー&ストップ



よみきかせもありました

子育てサロンでクリスマス

(1) ねらい

- ①同年代の子どもを持つ保護者同士が集い、地域社会の仲間作りの場として交流する機会とする。
- ②地区子育てサロンとの連携実施による地域交流を図る。
- ③地区子育てサロンの周知・利用者増加を目指すとともに、公民館が主催する子育て親子支援事業の参加者層のニーズを把握し、適切な子育て親子支援を提供するための情報を収集する。

(2) 対象等

対象：未就園児親子

周知方法：地区内へのチラシ回覧、館報

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/23(木) 10:00~11:00	・人形劇 ・プレゼント ・記念撮影	実習	民生委員児童委員協議会(下川淵子育てサロン) おはなしの会もこもこ	10組
2	12/23(木) 11:00~12:00	・人形劇 ・プレゼント ・記念撮影	実習	民生委員児童委員協議会(下川淵子育てサロン) おはなしの会もこもこ	8組

(4) 評価と反省

例年、下川淵地区子育てサロンが開催しているクリスマス会だが、今年度は新型コロナウイルス感染予防の観点から、場所を広く使い、換気を徹底したうえで人数を限定した完全予約制という形を取り開催することになった。参加者の情報を把握する必要があることから、今年度は公民館が後援し、子育て親子支援事業として実施協力した。

ホールにジョイントマットを敷いて実施し、回数も2回に分けて行ったため、それぞれの親子がのびのびとクリスマス会を楽しむことができたようだった。実際の企画や運営は子育てサロンが担当し、公民館は参加者募集や会場設営、進行、音響等の支援を行うに留まったが、地区団体とのかかわりを創出し、一体となって行事を運営することで、今後の公民館が主催する子育て親子支援事業への協力体制を構築することができたと感じる。

昨年は、同時期に公民館の部屋利用が中止になり、クリスマス会を実施することができなかつたため、今年の開催を喜ぶ声もあった。継続的に事業を実施することで、地区内の子育ての輪が広がっていくと感じたため、今後も感染防止対策を実施したうえでさまざまな事業を実施していきたい。



親子で人形劇を楽しみます



サンタさんからプレゼント

きらきら笑顔で親子遊び

(1) ねらい

①コロナ禍において、集う機会が減っている同年代の子を持つ保護者同士の交流を促し、地域社会での仲間づくりのきっかけを作る。

②閉鎖的な空間で子育て中の保護者とその子どもが心身ともにリフレッシュする機会とする。

(2) 対象等

対象：未就園児親子

周知方法：地区内へのチラシ回覧、館報、市ホームページ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	組
1	2/3(木) 10:00~11:00	きらきら笑顔で親子遊び	実習	子育て支援課 ことども発達支援センター	4

(4) 評価と反省

市内の新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、講座の実施時間を当初の予定より30分短縮して行った。昨今の状況を鑑みての欠席者が数組あったが、出前講座講師の協力のもと、少人数で和やかに講座を実施することができた。参加者からは、気分転換にもなったのでよかったという好意的な意見があった。今年度実施した他の講座には参加したことのない親子からの申し込みもあり、継続的に幅広い年代を対象とした講座を実施する必要性を感じた。

動き回りたい盛りの年齢の子どもや、兄弟で参加した家庭もあったため、複数人の講師が対応でき、空間を広くとることができる講座となってよかったと感じる。しかし、0歳から2歳までと、子どもの年齢が幅広かったため、人によっては物足りなく感じた参加者もいた。今後は対象の子どもの年齢を細かく区分けして、各年齢に応じた講座内容を検討したい。



保育士が作成した手作りおもちゃに興味津々です。



トンネルや音が出るおもちゃで銘々が遊びます。

ぬわずにチャレンジ！親子でポーチ作り

(1) ねらい

- ①同年代の子どもを持つ保護者同士が集い、地域社会の仲間作りの場として交流する機会とする。
- ②子どもの成長に必要な活動を保護者とふれあいながら楽しく行い、親子の絆を深める。
- ③地域の方に講師を依頼し、地域人材の育成と交流を図る。

(2) 対象等

対象：5歳～小学6年生までの親子

周知方法：地区内へのチラシ回覧、館報、市ホームページ

(3) 内容

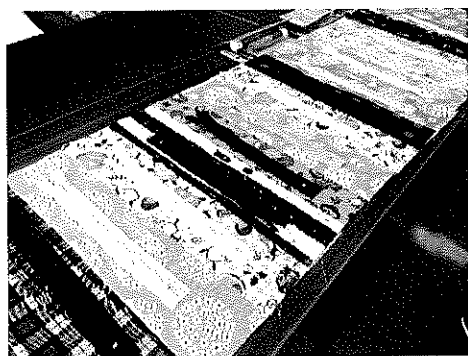
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	組
1	2/26(土) 10:00～11:30	ポーチ作り	実習	池田 美雪 食生活改善推進員	3

(4) 評価と反省

以前、大人向けに行ったポーチ作りの講師に、親子向けに同じ内容で講座を依頼した。ものづくりに興味がある小学生親子の参加があり、また、保護者も積極的にポーチ作りに参加して和やかな講座となった。

講師が持参したアイロンを各家庭のテーブルに1台ずつ設置したおかげで、参加者が密になることなく、また自分たちのペースでポーチを作成することができた。講師の他に協力者が2名いたため、きめ細かに作成の進捗を見守ることができたことも参加者の満足度に繋がったと感じる。

参加者の年齢を考慮し、時間のかかる下準備(ファスナーの長さを調整する、布に接着芯を貼り付ける、裏地を付ける等)を事前に講師が行ってくれたおかげで、当日はスムーズに講座が進行し、予定より短い時間で完成することができた。お菓子作りや他のものづくりの講座の希望もあったため、今後も時勢に合った形で、親子で活動できる機会の創出を行いたい。



講師が準備した布の中から好きな柄を選びます



完成品のポーチです

2 青少年体験・チャレンジ活動

下川淵子ども体験教室【夏休み】 担当:石井

(1) ねらい

- ①講座を通して、小学生が公民館に集う機会とすること。
- ②地域の人材を活用し、知識の地域還元を図ること。
- ③学校教育を補完する形で、地域で子どもたちの学習支援を行い、教員の負担軽減の一助とすること。

(2) 対象等

対象：みんなで描こう！絵画教室 小学1年生～3年生10名
 みんなで描こう！絵画教室 小学4年生～6年生10名
 書いてみよう！読書感想文教室 小学3年生～6年生15名
 作ってみよう！工作教室 小学3年生～6年生10名
 夏の夜のお話会 小学生30名

周知方法：館報掲載・館内掲示・市ホームページ掲載、地区小学校該当学年クラスへのチラシ配布

(3) 内容

みんなで描こう！絵画教室（小学1年生～3年生）

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/31（土） 13:00～14:00	みんなで夏休みの宿題の絵を描く「絵画教室」	実演 実習	岡本 美由貴	9

みんなで描こう！絵画教室（小学4年生～6年生）

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8/1（日） 13:00～16:00	みんなで夏休みの宿題の絵を描く「絵画教室」	講義 実習	岡本 美由貴	9

書いてみよう！読書感想文教室

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8/1（日） 10:00～11:30	みんなで宿題の読書感想文を書く「読書感想文教室」	講義 実習	清水 誠	13

作ってみよう！工作教室

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8/6（金） 10:00～12:00	おうち型ティッシュボックス作り	講義 実習	中澤 輝子	10

夏の夜のお話会

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	8/21 (土) 19:00~20:15	人形劇を交えたお話会	鑑賞	もっちー夢空間	中止

(4) 評価と反省

みんなで描こう！絵画教室 (小学1年生～3年生)

子どもたちは、熱心に集中して取り組むことができました。講師は、時間中ずっと、子どもたちのところに回りながらアドバイスをしてくれていたもので、子どもたちは、分からないところをすぐにきくことができていた。家庭や学校とは違う環境で集中する機会が持てて良かったと感じた。

みんなで描こう！絵画教室 (小学4年生～6年生)

コロナに対する警戒度が2ではあったが、新型コロナウイルス感染症の新規患者数が増えてきている状況の中、感染防止対策を講じながら実施した。

子どもたちは、熱心に集中して取り組むことができました。分からないところを講師にききながら、順調に描くことが出来ていたようだった。家庭や学校とは違う環境で集中する機会が持てて良かったと感じた。

書いてみよう！読書感想文教室

昨年に引き続き、清水講師の協力者として3名の教員経験者の方に来ていただき、きめ細やかな指導を行うことができた。

講師と積極的にコミュニケーションを取る様子も多く見られ、集中して取り組むことができた。

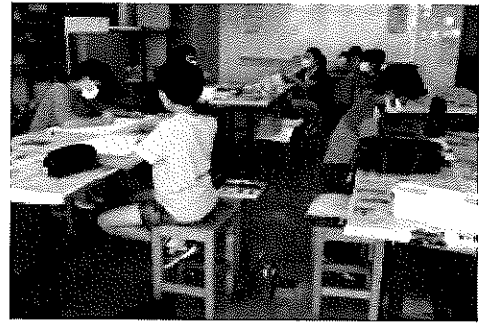
作ってみよう！工作教室

新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が増えてきている状況ではあったが、講師が参加者分の材料手配等の準備を完了していた状況であったことを考慮し、感染防止対策を講じながら実施した。

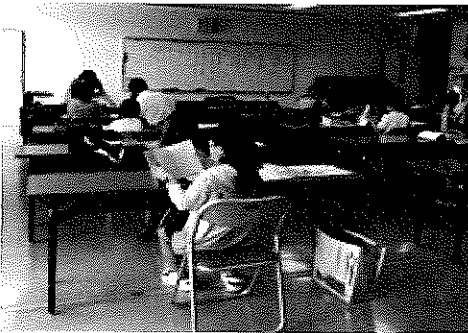
子どもたちは、熱心に集中して取り組むことができました。子どもたちの進み具合をみながら、講師が次の段階へ行くようにしたので、子どもたちは分からないところを講師にききながら同じスピードで作業を行うことができた。全員が予定時間内に完成し、満足した様子が印象的だった。



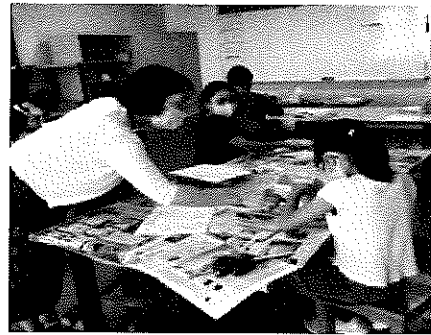
絵画教室（1～3年生）の様子



絵画教室（4～6年生）の様子



読書感想文教室の様子



工作教室の様子

下川淵子ども体験教室「しもこうキャリアシリーズ」 担当：戸嶋

(1) ねらい

①昨今減少傾向にある「体験・チャレンジ活動」の場を提供し、次代の新たな担い手となる子どもたちの好奇心や創作心・生きる力を養う。

②地域の会社、店舗等で働く人の話を直接聞き、体験することで子どもたちの視野を広げ職業観を育むとともに、地域づくりの一助とする。

(2) 対象等

対象：小学生

周知方法：館報掲載、館内掲示、ホームページ・フェイスブック掲載、自治会回覧、下川淵地区小学校該当学年クラスへのチラシ配布

(3) 内容

電気自動車の秘密

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/17（土） 13:30～15:30	電気自動車の秘密を学ぶとともにタイヤ交換の体験と自動ブレーキ体験	講義 体験	群馬日産 スタッフ	16

サバイバル体験

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	7/17 (土) 9:00~11:30	Tシャツ担架体験、ロープワーク体験、ろ過装置作成	講義	自衛隊群馬地方協力本部スタッフ	22

花火玉レプリカづくり・動画配信

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	10/10 (日) 15:00~17:00	花火職人による花火玉レプリカ制作	講義 体験	上州花火工房スタッフ	12
2	10/6 (月)	花火玉レプリカづくりの解説動画	視聴	上州花火工房スタッフ	視聴回数 171 2/18 現在

(4) 評価と反省

電気自動車の秘密

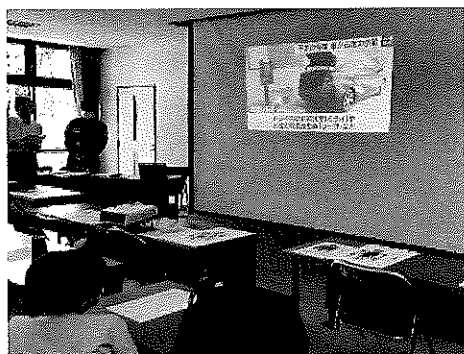
最先端の電気自動車の仕組みについてスライドを使って学ぶとともに、実際にタイヤ脱着の体験や自動ブレーキの体験を行った。スタッフの方から自動車にまつわる仕事の話もあり、興味深く取り組むことができた。

サバイバル体験

自衛隊員から、災害時にも役立つ技術について学ぶことができた。また、車両展示や活動写真の掲示、隊員からの説明も含め少ない自衛隊の仕事についても学ぶことができた。

花火玉レプリカづくり・動画配信

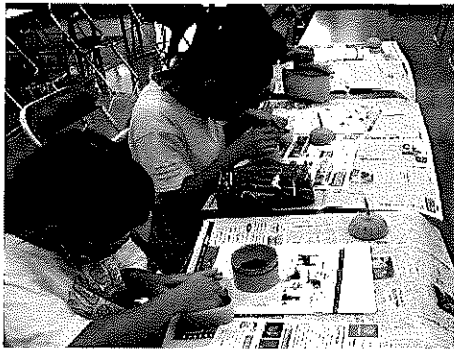
8月に地域で行われた花火大会を手掛けた「上州花火工房」スタッフに依頼し、花火玉のレプリカづくりを行った。事前に作成した動画を使いながら、レプリカづくりや花火職人の仕事についても学ぶことができた。



「電気自動車の秘密」の様子



「サバイバル体験」の様子



「花火玉レプリカづくり」の様子



「花火玉レプリカづくり」の動画

ものづくり講座 担当:戸嶋

(1) ねらい

- ①コロナウイルスにより様々な体験活動が減少している中、主体的にものづくりに取り組む契機とする。
- ②地域ボランティアに講師を務めてもらい、学びの地域還元及び担い手育成の一助とする。

(2) 対象等

対象：小学生

周知方法：地区小学校等へのチラシ配信

(3) 内容

チーズケーキづくり

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	7/3 (土) 10:00~12:00	チーズケーキ制作、ラッピング及びお菓子の本の紹介	実習	石原 理恵 図書館分館スタッフ	15

ロケットづくり

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	11/27 (土) 10:00~11:30	ロケット及びうなり木の制作	実習	清水 誠	15

ロールケーキづくり

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	11/27 (土) 13:00~15:30	ロールケーキの制作、ラッピング	実習	石原 理恵	18

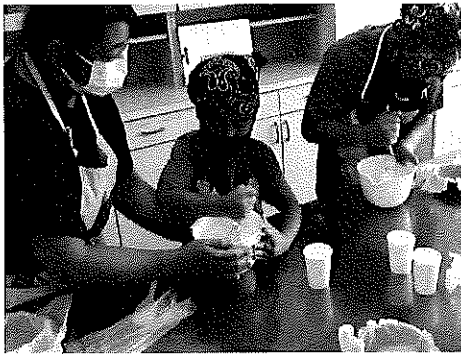
(4) 評価と反省

コロナ感染症の影響で一部小学校での活動が制限されている中、活動の人数を絞りながら、地域ボランティアの協力を受けてものづくりの講座を実施した。

7月実施のチーズケーキづくりの際には、図書館分館スタッフに協力をいた

だき、お菓子をテーマにした本の紹介や講座パンフレット用イラストの提供も受けた。

お菓子作りは、いずれも飲食不可で持ち帰りのみとしたが、参加者それぞれ趣向を凝らしラッピングを楽しむことができた。またロケットづくりでは、作り方に加え、飛び上がる仕組みについても説明があり屋外で楽しくロケットを飛ばしながら学習することができた。



「チーズケーキづくり」の様子



「ロールケーキづくり」の様子



「ロケットづくり」の様子

プログラミング教室(前橋工科大学・ベイスア電気) 担当:戸嶋

(1) ねらい

- ①小学校で必修化されたプログラミングに触れる機会とする。
- ②地域に所在する教育機関、企業の優れた人材・機材を活用し、知識の地域還元を図る。

(2) 対象等

対象：(工科大) 地区在住小学生12名、(ベイスア電気) 地区小学生30名
周知方法：ホームページ掲載、地区小学校該当クラスへのチラシ配信

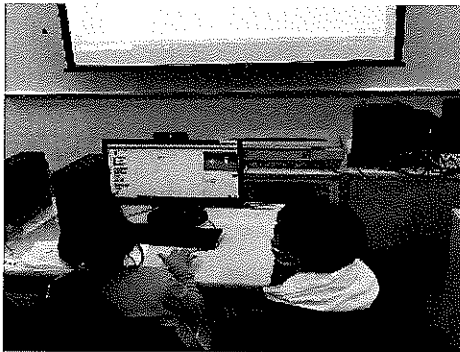
(3) 内容

工科大で教わるプログラミング

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	10/30 (土) 14:00~16:00	施設見学及び初級プログラミング	体験	前橋工科大学 福地 佐斗志教授 学生講師 4名	12

はじめてのプログラミング

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	11/13 (土) 10:00~11:30 13:00~15:00	初級プログラミング	体験	ベイシア電気 (ドコモショップ)	29



工科大学生による指導の様子



初級プログラミング教室の様子

(4) 評価と反省

工科大学については、大学教授と学生4名に講師を務めてもらい、きめ細やかなプログラミングの指導を行うことができた。加えて職員による施設案内も行われ、大学自体にも興味を持ってもらうことができた。今後も継続して大学と連携しながら事業を進めていきたい。

ベイシア電気によるプログラミング教室は、講師に加え4人のスタッフが支援を行い、初めてプログラミングを行う低学年の児童も戸惑うことなくしっかり学習することができた。保護者も一緒に取り組む場面も多く、親子一緒に学ぶことができたと感じている。今後も企業の優れた人材や機器の支援をお願いしていきたい。

公民館における地域寺子屋事業「寺子屋プラス」担当:戸嶋

(1) ねらい

- ①地域の中学生等に対する学習の支援と居場所づくりを行う。

②大学生が事業を企画立案し実施することで学生自身の地域貢献、成長の機会とする。

③教員の負担軽減と地域づくり推進の面から地域で子どもを育てる仕組みづくりの一助とする。

(2) 対象等

対象：中学生、講師を務める大学生

周知方法：地区中学校へのチラシ配信、市HP

(3) 内容

大学生企画事業

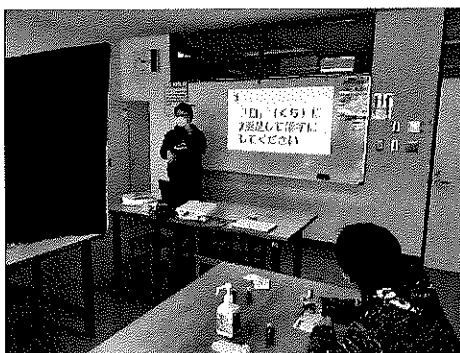
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	1/4 (火) 9:00~12:00	大学生による特別企画事業	講義	大学生3名、地域ボランティア1名	2

自習室事業

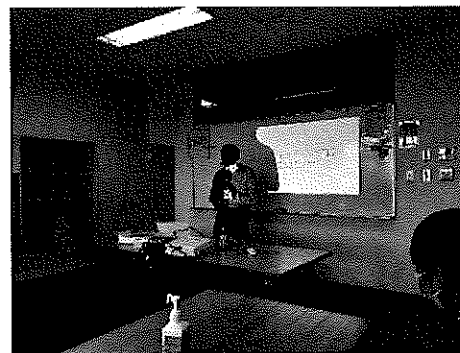
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	12/27 (火) 28 (水)、1/4 (火) ~1/6 (木) 9:00~17:00	自主学習を中心とした学習 (午前・午後別計上)	自習		26 延べ参加人数

(4) 評価と反省

当初夏期休業中に実施する予定であったが、コロナ感染症の影響で延期となり、冬期休業中に実施した。大学生特別企画及び自習室においても参加人数は少なく課題が残る内容となった。特別企画を行った大学生3名については、企画から実施まで全て自分たちで行い、地域貢献及び成長の機会になったと感じられた。次回実施にあたっては時期、内容の再考を行いたい。



大学生による特別企画の様子



大学生による特別企画の様子

小学生のオンライン交流会「全国大冒険」担当：戸嶋

(1) ねらい

- ①コロナウィルスにより様々な体験活動が減少している中、オンラインで様々な地域の子供達と主体的に交流し視野を広げる契機とする。
- ②相手先の地域を知るとともに、自分たちの郷土の特徴を紹介することで郷土の良さを学ぶきっかけとする。

(2) 対象等

対象：小学生

周知方法：しもこうキッズサポーターからの募集、チラシ配付

(3) 内容（★は Zoom 活用）

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1 ★	11/20（土） 14:00～15:30	小学生のオンライン交流会 「全国大冒険」自分たちが 住む地域の紹介など	オンライン 交流	交流先： 福井市清明公民館 高岡市福岡公民館 益田市吉田公民館 石狩市石狩公民館	7
2 ★	1/15（土） 10:30～12:00			交流先： 高岡市福岡公民館 石狩市石狩市公民館 福岡市別府公民館 蒲郡市小江公民館 玉村町玉村町公民館	中止

(4) 評価と反省

いくつかの公民館に対し、自己紹介やクイズ形式での郷土紹介をしっかりと行うことができた。石狩市公民館によるオンラインレクリエーションも楽しく取り組むことができた。交流先も増えてきており、今後も内容も充実させて行っていきたい。



オンライン交流会の様子

赤城山ろく里山学校「野菜クラブ」担当：戸嶋

(1) ねらい

①コロナウイルスにより様々な体験活動が減少している中、主体的にものづくりに取り組む契機とする。

②地域ボランティアを講師とし、地域の自然を生かし、異学年も交えた活動を行う。

(2) 対象等

対象：小学生とその保護者

周知方法：下川淵地区等小学校へのチラシ配信

(3) 内容

「じゃがいもクラブ」

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	5/8 (土) 10:00~11:00	じゃがいも栽培 (植え付け、間引き、土寄せ、除草、収穫)	体験	根岸 輝治 (生涯学習奨励員) ほか地域ボランティア	中止
2	5/29 (土) 10:00~11:00				中止
3	6/26 (土) 9:00~10:00				12

「大根クラブ」

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	9/4 (土) 9:00~10:00	大根とレタス栽培 (植え付け、間引き、土寄せ、除草、収穫)	体験	根岸 輝治 (生涯学習奨励員) ほか地域ボランティア	中止
2	10/9 (土) 9:00~10:00				16
3	11/20 (土) 10:00~11:00				17

(4) 評価と反省

いずれもコロナ感染症の影響により中止なった回があったが、地域ボランティアの方の協力により栽培に係る知識の習得や作業の体験を行うとともに、沢山の野菜を収穫することができた。参加児童に加え、毎回保護者や兄弟なども参加し、皆協力しながら取り組むことができた。赤城山ろく里山学校事業の一環としても位置付けて行ったが、参加者の9割以上で、講座を通じて地域(ふるさと)の良さを感じたというアンケート結果が得られた。



じゃがいも収穫の様子



大根収穫の様子

電車の乗り方講座(JR 前橋駅編・上毛電気鉄道編) 担当:戸嶋

(1) ねらい

- ①普段利用する機会が少ない公共交通機関を実際に利用しながら乗り方、マナーを学ぶ機会とする。
- ②鉄道会社で働く人から直接話を聞き、児童の職業観を育む。
- ③本市交通政策課事業「乗り方学習」未実施校区での実施により取り組みを拡充する。

(2) 対象等 小学生

周知方法：下川淵地区等小学校へのチラシ配信

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	10/16 (土) 9:45~11:15	前橋駅での電車の乗り方や電車にまつわる説明	講義 体験	JR 前橋駅スタッフ	21
2	12/5 (日) 9:00~12:00	電車に乗っての乗り方学習及び大胡駅舎見学	講義 体験	上毛電気鉄道スタッフ	19

(4) 評価と反省

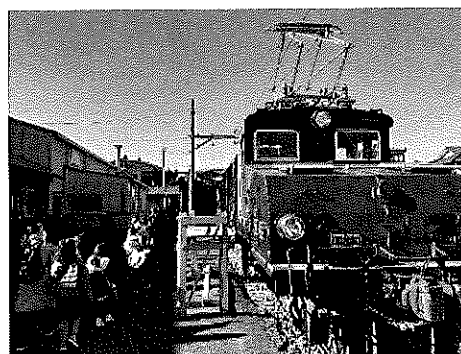
地区の小学校においては、「乗り方学習」が未実施であり、学校及び市交通政策課と協議をしながら実施した。参加者の多くは電車を利用する機会がなく、切符の買い方や改札、乗車マナーなど基本的なルールを学ぶことができた。

JR前橋駅での講座実施の際には、バスを利用して訪れたグループも複数おり、公共交通機関利用の契機となった。上毛電気鉄道については、中央前橋駅から大胡駅まで乗車し、大胡駅舎の見学を行い、保護者も楽しめる内容となった。

いずれも、保護者も含めて普段利用の少ない電車の乗り方やマナーを学ぶことができ、公共交通利用促進の一助となったと思われる。



JR前橋駅乗り方学習の様子



上毛電気鉄道乗り方学習の様子

「エコロジー学習と貯金箱づくり」担当：戸嶋

(1) ねらい

- ①使わなくなった容器などで工作をするとともに、ごみを減らす取り組みや3Rについて担当課から話を聞き学習する機会とする。
- ②工作やレクで、コロナ禍で外出が制限される中での楽しい夏休みの思い出作りとする。

(2) 対象等 小学生

周知方法：下川淵地区等小学校へのチラシ配付

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	8/4(水) 13:30~15:30	ごみ減量、3Rについての学習と空き容器を利用した貯金箱づくり	講義 体験	ごみ減量課職員 地域ボランティア 岡本 美由貴	30

(4) 評価と反省

夏休みの自由研究も兼ねて、空き容器を使った貯金箱づくりと職員による3Rの学習を行った。

冒頭ごみの分別やリサイクルの仕組み、環境のために自分たちでできることなどについて職員から分かりやすく説明があり、環境学習を進めることができた。貯金箱づくりは、空き容器と紙粘土を用い思い思いの貯金箱を完成させていた。最後には地域ボランティアによる楽しいレクリエーションもあり楽しい一日となったと感じられた。



「貯金箱づくり」の様子



「完成した貯金箱」の様子

玉村町公民館連携「ドローン×プログラミング教室」担当：戸嶋

(1) ねらい

- ①昨今減少傾向にある「体験・チャレンジ活動」の場を提供し、次代の新たな担い手となる子どもたちの好奇心や生きる力を養う。
- ②ドローンを飛ばすために必要なプログラミングを学ぶとともに、実際にドローンの操作も行い、興味関心を持ってもらうことSTEAM教育の一助とする。

(2) 対象等 小学生（玉村町及び下川淵地区在住）

周知方法：下川淵小学校（玉村町内小学校）へのチラシ配付

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/18（日） 10:00～12:00	ドローンを飛ばすためのプログラミングの学習と操作	講義 体験	群馬ドローンステーションスタッフ	下川淵 10 玉村 20
2	7/18（日） 13:30～15:30				下川淵 8 玉村 12

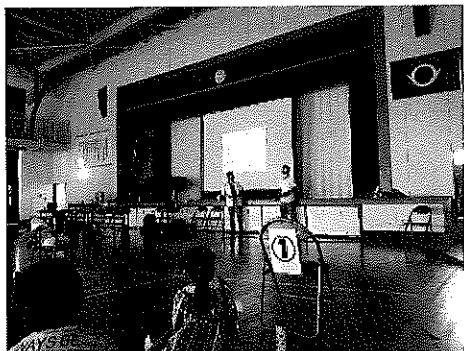
(4) 評価と反省

玉村町公民館との共催として実施した。会場を玉村町上陽小学校とし、かつ費用の支出は玉村町において行った。

最初にドローンが飛ぶ仕組みやプログラミングの役目などの講義があり、その後班に分かれ、実際に操作の体験を行った。実際に自分が行ったプログラミングによってドローンが高く飛び上がり、移動する姿を見て、皆歓声を上げて喜んでおり、これを契機にプログラミングへの興味関心が高まったものと感じられた。

玉村町と下川淵地区の児童が一緒のグループとなり、学年や学校を問わず楽しく学び、交流することもできた。また、共催での講座とすることで、より

幅広い分野、かつ規模の大きい講座の実施も可能となり、双方にとってメリットがあるため、今後とも協力体制を維持し講座の充実に努めていきたい。



ドローンの仕組みの講義の様子



ドローンを操作する様子

下川淵子ども体験教室【冬】 担当:石井

(1) ねらい

- ①読み聞かせを聞く、人形劇を間近で観るなどの体験を通して、集中力や共感力を高め、豊かな感性、想像力を養うこと。
- ②地域の人材を活用し、知識の地域還元を図ること。
- ③小学生が公民館に集う機会とすること。

(2) 対象等

対象：小学生20名

周知方法：館報掲載・館内掲示・市ホームページ掲載、地区小学校全学年クラスへのチラシ配布

(3) 内容

冬のお話会

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	1/29(土) 10:00~11:30	人形劇を交えたお話会	鑑賞	もっちー夢空間	中止

「前橋南高校クリスマスコンサート」担当：戸嶋

(1) ねらい

- ① 前橋南高校生徒の主体性と自主性を尊重したイベントを開催することにより、公民館活動や地域貢献に対する関心や参加意欲を高める。
- ② 地域にある高校生の演奏会を通じて、子どもから年配の方までが公民館に集まり、楽しむことで地域づくりの一助とする。

(2) 対象等 (出演者) 前橋南高校生、(観客) 地区住民

周知方法：館報掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/26(日) 1回目 13:30～ 2回目 14:45～	クリスマスコンサート	企画 演奏	前橋南高校 吹奏楽部 33名 顧問 1名	観客 54

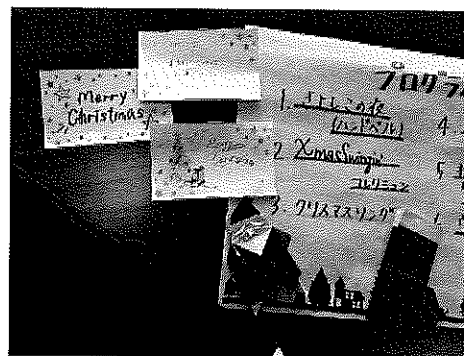
(4) 評価と反省

高校生のチャレンジ活動として、企画、選曲、パンフレット作成、会場準備、司会進行など高校生の自主性に任せて実施した。コロナ禍の中、公演を2回に分けるなど工夫をしながら行った。自主ループ連協本部役員にも運営の支援をいただいた。

色々な活動が制限される中、十分対策を取りながらも対面でのコンサートを行うことができ、地域の方からも喜んでいただけて高校生たちも嬉しく感じていた。今後も冬のコンサートに限らず、機会をとらえて前橋南高校生と地域の交流活動を進めていきたい。



高校生の司会進行の様子



高校生から観客への手書きのメッセージカード

3 生涯学習奨励員活動支援 担当:後藤

(1) ねらい

- ①生涯学習奨励員が、地域での生涯学習活動を進め、そして地域住民の学習要求を的確にとらえ、事業に反映できるよう知識等の向上を図る。
- ②生涯学習活動に不可欠な自治会との連携及び協調関係を深める。

(2) 対象等

下川淵地区生涯学習奨励員及び自治会長

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1		下川淵生涯学習奨励員 令和元(平成31)年～令和2年度 活動記録集	自主研修		14
2		むかしの災害とこれからの防災情報を学ぶ身近な防災対策	自主研修		14
3	3/25(金) 19:00～20:30	自治会長及び生涯学習奨励員合同研修会係る講演会	講 義	下川町生涯学習奨励員 下川淵地区生涯学習奨励員連絡協議会会長 根岸 輝治	28

(4) 評価と反省

例年の研修では、市外研修と座学講習を行っている。昨年度に続き、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、市外研修を見合わせた。新型コロナウイルスの終息が見通せないこと、行事や自治会役員との調整が難しかったこともあり、生涯学習奨励員の活動記録と本地区の歴史と防災対策をまとめた資料を配布した。本年度は、委嘱任期が満了する年であるので、最後に自治会長と生涯学習奨励員を会する機会を設け、生涯学習奨励員の中から講師を選出し、研修会を実施した。コロナ禍の中でも工夫し、支援活動を行うことができた。来年度からは、新任の生涯学習奨励員も加わるので、活動へ役立てるような研修を考え、実施することといたしたい。

4 自主学習グループ支援 担当:渡根木

スマホ活用塾～SNS 入門(インスタグラム編)～

(1) ねらい

- ①下川淵公民館を利用して文化やスポーツ等の学習活動をしている自主グループの会員が、互いに学び合い交流を深める。
- ②自主グループ活動が停滞している中でも地域の横のつながりを維持するとともに、会員がオンラインで活動成果を発表できる技術を習得する。
- ③自主グループ連絡協議会インスタグラムを開設・運営できる人材を育成する。

(2) 対象等

対象：下川淵公民館自主グループ代表者

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	7/12 (月) 10:00～12:00	今日から始めるインスタグラム (基礎編)	実習	NPO 法人 教育支援協会北関東	17
2	7/26 (月) 10:00～12:00				20
3	11/17 (水) 10:00～12:00	今日から始めるインスタグラム (応用編)	実習		14
4	12/1 (水) 10:00～12:00				20

(4) 評価と反省

新型コロナウイルスまん延のため、グループ同士の交流を目的として例年行っている研修会・レクリエーション等を実施できないことから、それらに代わる交流の場、活動成果の発表の場として連協インスタグラムの開設と運用を目標に講座を実施した。当初は 5、6 月に実施予定だったが、公民館の部屋利用中止期間を挟み、度重なる延期の未実施したものである。

研修を通じて、下川淵公民館自主グループ連絡協議会のアカウントの管理権限を各グループ代表者に付与したことで、研修終了後にはグループの活動の様子を実際に投稿することができるようになった。

研修終了後には、定期的に活動の様子を投稿してもらうようお願いした結果、1 か月で 50 以上の投稿があり、下川淵公民館で活動する自主学習グループの活動を地区内外に発信することができた。今後は、連協役員と事務局が中心と

なり、各グループ代表者が会員にインスタグラムの使い方を教示する際のフォローアップも行う。また、他公民館との交流事業への発展も視野にいて長期的なインスタグラムの活用方法を模索していく。

下川淵公民館自主学习グループ会員向けInstagram研修

(1) ねらい

- ①下川淵自主グループ連絡協議会Instagramアカウント(以下連協アカウント)の閲覧者数の増加と、連協アカウントの維持運営を担う人材の育成。
- ②オンラインを通じた、学習グループの垣根を超えた地域交流の創出。
- ③自主グループの活動成果を発表する場の提供。

(2) 対象等

対象：自主グループの活動成果を発表する場の提供。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	1/27(木) 10:00~12:00	下川淵男の料理教室会員研修	実習	自主学习グループ 連絡協議会 事務局	12
2	2/14(月) 19:00~20:00	だんcing 下川淵会員研修			4
3	2/15(火) 10:30~12:00	下川淵水彩画教室会員研修			6
4	2/16(水) 15:00~16:30	ニイハオ太極拳会員研修			5
5	2/17(木) 16:00~17:00	松風会会員研修			12

(4) 評価と反省

自主グループ連絡協議会の協力もあり、個別でのInstagramの研修を希望するグループに対して、きめ細やかなフォローを行うことができた。会員同士でアドバイスをしあう様子も見受けられ、終始和やかな雰囲気での研修が進んだと感じる。各グループの代表者が、自分のグループの活動を事前に投稿していたおかげで、研修の際に、Instagramを身近なものとして感じてもらうことができたように思う。

5 学びあい・人権・地域ふれあい

暮らしの学びあい講座「普通救命講習会」担当:石田

(1) ねらい

- ①傷病者の発生や災害などの不測の事態に備える。
- ②適切な応急手当の知識および技術を学ぶ。

(2) 対象等

対象：下川淵地区住民（中学生以上）

周知方法：公民館報掲載、地区内チラシ回覧

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	6/26（土） 13:30～16:30	応急手当の基礎知識に関する実技指導体験を伴う学習。 講習終了後、参加者に「普通救命講習修了証」を交付する。 ※平成25年度から継続して実施しているもの	講義・ 実習	前橋市消防局 南消防署 隊員	中止

(4) 評価と反省

群馬県による「まん延防止等重点措置」の実施期間が令和3年5月16日（日）から令和3年6月13日（日）までであり、その後もどうなるか不透明なため、やむを得ず中止となった。

館報やチラシによる参加者募集前だったため、中止の周知は特になし。
あらためて次年度に計画実施したいと思う。

暮らしの学びあい講座「火災予防講習会」担当:石田

(1) ねらい

- ①火災予防対策を学び、防災意識を高める。
- ②火災の初期消火を体験し、現場での対応力をつける。

(2) 対象等

対象：下川淵地区住民（中学生以上）

周知方法：公民館報掲載、地区内チラシ回覧

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	9/4（土） 13:30～15:00	住宅の火災予防対策や火災がおきた際の初期対応などを学ぶ。また、AEDを実際に体験し、救急救命への対応力をつける。	講義・ 実習	前橋市消防局 南消防署 隊員	中止

(4) 評価と反省

群馬県による「緊急事態措置」が決定されたことにより、公民館での事業が、令和3年8月20日～9月12日の間、やむを得ず中止となった。

館報やチラシによる参加者募集中であったが、中止決定時に受講希望者がいなかったため、中止の周知は特になし。

あらためて次年度に計画実施したいと思う。

暮らしの学びあい講座 「花と緑の講座～植木鉢で作る人形～」担当:石田

(1) ねらい

- ①地域の方々の交流を通じて環境について考え、各町の花づくりに役立てる。
- ②地域づくり推進協議会等と協力して、住民が自ら地域づくりに参画できる一助とする。

(2) 対象等

対象：下川淵地区住民

周知方法：公民館報掲載、地区内チラシ回覧

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	3/15 (火) ① 9:30～ 10:30 ②11:00～ 12:00	・植木鉢で作る人形 ・花と緑を通じて、地域の人 同士のつながりを深める ※下川淵地区地域づくり推進 協議会および花結びの会と共 催で行うもの	講義・ 実習	花結びの会 持田 みね子	

YouTube 動画「オープンガーデン巡り」担当:戸嶋

(1) ねらい

- ①下川淵地区地域づくり推進協議会環境部会が実施している「下川淵オープンガーデン」を紹介し、地区外の方にも、下川淵地区について知ってもらう機会とするとともに地域づくりの一助とする。
- ②紹介された庭を訪ねて、ウォーキングする機会とする。

(2) 対象等

- ①対象 一般
- ②周知方法 館報、市ホームページ、Facebook

(3) 内容

回	配信日	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	5/17(月)	地域づくり推進協議会で実実施しているオープンガーデンの紹介(西部編)	動画配信	生涯学習奨励員 持田みね子氏	919 3/22 現在
2	5/17(月)	地域づくり推進協議会で実実施しているオープンガーデンの紹介(東部編)	動画配信	生涯学習奨励員 持田みね子氏	925 3/22 現在

(4) 評価と反省

地域づくりの趣旨を踏まえ、庭のオーナーさんのインタビューを中心に制作し、オープンガーデンをテーマとしながら地域で活躍している方々を紹介することができた。アンケート実施には至っていないものの、オーナーさんはもとより、地域の方には好評であった。



動画サムネイル(西部編)



動画サムネイル(東部編)

YouTube 動画講座「お庭でトレーニング」 担当:戸嶋、渡根木

(1) ねらい

①外出自粛の中、脚を中心に自宅で手軽にできるトレーニングを学び、各自取り組んでもらうことで、健康増進、ロコモ防止を図る。自宅でできるエクササイズを学び、各自取り組んでもらうことで、心身のリフレッシュ及び健康増進を図る。

②公民館に集うことができない中で、講師や参加者同士とのやり取りをメール等を行うことにより、コミュニケーションを図る。

③公民館利用サークルの講師に出演してもらうとともに、地域内の屋外で撮影することで地域づくりの一助とする。

(2) 概要

①対象 一般

②周知方法 館報、市ホームページ、Facebook

(3) 内容

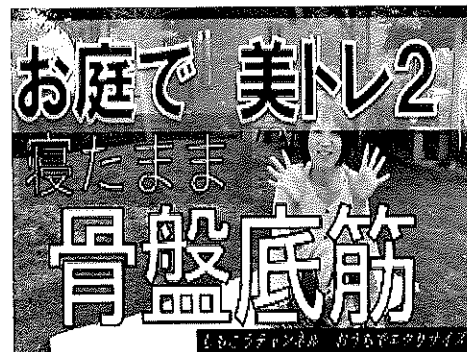
回	配信日	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(継承略)	組
1	6月8日(火)	立ってできる トレーニング	視聴・実 習	桑原 一美 エアロビインストラクター (下川淵公民館自主グループ 「キラキラスマイル」講師)	視聴 回数 264 3/22 現在
2	6月8日(火)	横になったままで できるトレーニング	視聴・実 習	桑原 一美 エアロビインストラクター (下川淵公民館自主グループ 「キラキラスマイル」講師)	視聴 回数 294 3/22 現在

(4) 評価と反省

動画出演の講師が関わる公民館利用グループに感想を聞いたところ、「自宅で取り組みそう」、「体幹が鍛えられそう」という意見や「DVDで観たい」とう要望もあった。対面での講座が基本であるが、コロナ禍における取組の一つとなった。また、撮影場所も地域づくり事業で行ったオープンガーデンのスポットで行い、そちらの紹介も織り交ぜることができた。



動画サムネイル(立ったままトレーニング)



動画サムネイル(寝たままトレーニング)

地域ふれあい講座「ウオーキング&プロッキング(環境美化)」担当:戸嶋

(1) ねらい

- ①外出する機会が減少する中、正しい歩き方を学びながら、ウオーキングやストレッチなどを行い、心身のリフレッシュを図る。
- ②ウオーキングしながらゴミを拾い（「プロッキング」と呼ばれている）を行い、無理のない環境美化運動の一助とする。

(2) 対象等

対象：下川淵地区住民

周知方法：公民館報掲載、地区内チラシ回覧

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	4/27(火) 10:00~11:30	ウオーキングの仕方、ストレッチの学習	講義・実習	群馬ヤクルト健康運動指導士 中嶋崇裕氏	24
2	5/11(火) 10:00~11:00	ウオーキングの実践	実習	職員が同行	中止
3	5/11(火) 10:00~11:00	ウオーキングの実践	実習	職員が同行	中止

(4) 評価と反省

正しい歩き方を学び、3回の講座でウオーキングの習慣づけを目指したが、コロナ感染症の影響で、1回のみで開催であった。

講座では、群馬ヤクルトの講師から歩き方のメカニズムや正しい姿勢について話があり、その後は、実際に歩いて姿勢等の確認を行った。後半は、2キロメートルほどのウオーキングを行った。復路において、参加者と群馬ヤクルトスタッフの皆と一緒にゴミ拾いを行った。ウオーキングはもちろんの事、参加者は、思いのほか環境美化活動に熱心に取り組んでもらうことができた。



ウオーキングの前のストレッチ



「プロッキング」して集まったごみを前に記念撮影

地域ふれあい講座「ブックトーク」担当:戸嶋

(1) ねらい

- ①本を通じた地域のコミュニケーションの機会とする。
- ②読書の楽しみを共有し世代を超えた交流の機会とする。

(2) 対象等

対象：下川淵地区住民（ただし地区外でも可）

周知方法：公民館報掲載、HP掲載

(3) 内容

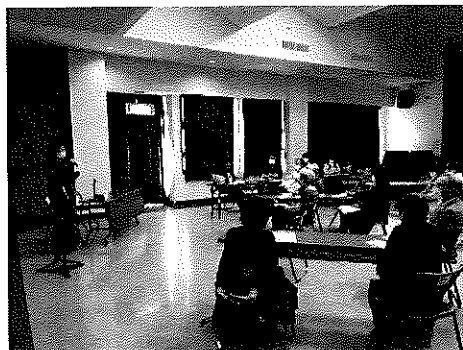
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	10/24 (日) 13:30~15:00	本の紹介を通して地域のコミュニケーションを図り、世代を超えた交流の機会とするとともに自主的・自発的な読書活動の推進を図る。	体験	下川淵ブックトーク 実行委員会協力	23

(4) 評価と反省

これまで実施している「ビブリオバトル」を継承しながら、参加者同士のグループでの会話（テーブルスピーチ）を中心に事業を実施した。

前半の本の紹介については6名の方が行ったが、持ち時間5分程度のところ、やや長くなってしまったこともあり、観覧者のアンケートの中には、「時間を厳密に決めた方がよい」といった意見も出された。後半のグループトークは、皆盛り上がり、楽しかったという意見が多かった。

地域の中で本の好きな方3名が実行委員として協力してくれたため、今後の方向性は実行委員と協議をしながら進めていきたい。



本を紹介している様子



グループに分かれて好きな本について話す参加者

地域ふれあい講座「簡単ポーチづくり」担当:戸嶋

(1) ねらい

- ①長引くコロナ感染症の影響で、交流の機会が減少する中、公民館に足を運ぶ機会を設け、交流を促し仲間づくりを図る。
- ②地域の方に講師を依頼し、地域人材の育成を図る。
- ③比較的簡単な「手仕事」を行い、手指を動かすことで、脳トレの一助とする。

(2) 対象等

対象：下川淵地区住民

周知方法：公民館報掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	11/24 (水) 10:00~11:30	ほうさい道具を使わずに、簡単にできるポーチづくり	講義 実習	食生活改善推進員 池田美雪氏	10

(4) 評価と反省

地域団体の役員が講師となり、楽しみながらポーチづくりを行った。裁縫道具はほとんど使用しないが、折り目を付けたり、アイロンを使ったり、丁寧に糊付けを行ったり指を動かして脳トレにもつながる内容であった。講師からも今後も皆で集まって楽しく手仕事をしながら、脳トレにもつながるような講座を継続して行いたいとの話があった。



完成したポーチ



講師が作り方を説明

地域ふれあい講座「声出し・滑舌トレーニング」担当：戸嶋

(1) ねらい

- ①声を発する機会が減ってしまっている中、トレーニングを通して気持ちよくしっかり声を出して健康づくりの一助とする。
- ②発声や滑舌が良くなるポイントを学ぶ
- ③リーディングシアター（朗読劇）の要素を取り入れ、参加者皆で、朗読をしながら、楽しく交流する機会とする。

(2) 対象等

対象：下川淵地区住民

周知方法：公民館報及びHP掲載、

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	11/22（月） 19:00～20:30	講義、準備体操、発声練習、群体験	講義 実習	人形劇工房やまねこ 座代表 高橋 幸良	8
1	11/29（月） 19:00～20:30	講義、準備体操、発声練習、群読	講義 実習	人形劇工房やまねこ 座代表 高橋 幸良	8

(4) 評価と反省

最初に身体を動かしながらウォーミングアップをし、順次発声練習や滑舌のトレーニングを行った。後半は、テキストを皆で読み合う「群読」を行い、最後は、物語のセリフを順に読み合う朗読劇の体験まで行った。

当日欠席者もいたため、担当も一緒に講座に参加し、体験したが、レクリエーション、演劇の要素もあり、参加者で楽しく体験することができ、仲間づくりの活動にもなった。時期は未定であるが、今後もこのような活動を続けていったらどうかといった声も聞かれ、参加者でグループ化を検討していくこととなった。



ウォーミングアップの様子



ペアになってテキストを音読する様子

「下川淵カルタ音頭」動画 担当:戸嶋

(1) ねらい

- ①地域で馴染みの深い下川淵カルタの読み札を詞とした踊りを作成し、カルタに親しんでもらう一助とする。
- ②地域の方及び地域外の方にも親しんでもらい、交流のきっかけとする。

(2) 対象等

対象：一般

周知方法：公民館報及びHP掲載、

(3) 内容

回	配信日	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	12/6 (月)	下川淵カルタをテーマにした「下川淵カルタ音頭」の動画	動画 配信	下川淵学童保育所 自主グループ「しあわせ太鼓」 下川淵地区生涯学習奨励員有志	382 2/18 現在

(4) 評価と反省

下川淵公民館で活動をしている自主グループ「しあわせ太鼓」に依頼をし、カルタをテーマにした「下川淵カルタ音頭」の作詞、作曲、振り付けまで制作していただいた。動画撮影は、「しあわせ太鼓」を含め、下川淵学童保育所、生涯学習奨励員の方々に出演いただき、地域の方々に親しんでもらえる動画を制作することができた。音頭については、地域のイベント時に「ウォーミングアップ」として皆で踊るなど、地域づくりにも役立っている。



動画サムネイル

下川淵いきいき生活講座 担当:後藤

(1) ねらい

- ①長寿社会へ楽しく生きがいのある生活を送るためのきっかけづくり。
- ②地域社会での仲間づくりの場、世代間交流のヒントや積極的に地域活動に参画できる手がかりとする。
- ③年中行事の学習と継承

(2) 対象等

対象:地区在住勤の60歳以上の方と受講希望者

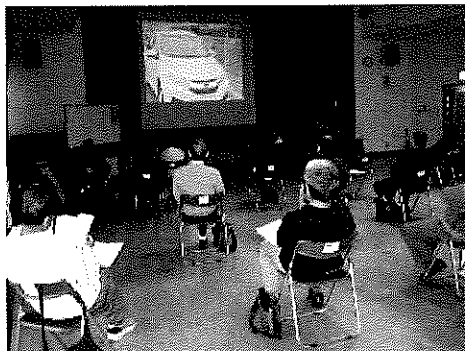
周知方法:公民館報、地区老人会の協力、ホームページで募集

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	11/12(金) 10:00~11:30	くらしの安全講座 「安全運転の基礎知識」	講義	それいけ!まえばし 出前講座 2021 交通政策課	18
2	11/22(月) 10:00~11:30	からだ学び講座 「よい睡眠 で健康管理」	講義	群馬ヤクルト販売株 式会社 健康教室講座 講師	27
3	11/29(月) 10:00~11:40	からだ学び講座 「耳が2つ ある理由って何だろう?」	講義	群馬パース大学 リハビリテーション 学部 言語聴覚学科 岡野 由実 講師	23
4	11/30(火) 9:30~11:30	地域しめ縄講習会	実習	地域協力者	14

(4) 評価と反省

新型コロナウイルスが、社会生活に大きな影響を及ぼしたことにより、健康を学ぶ講座を中心に企画した。感染症の流行により8月から11月に開催が変更となったが、募集定員を超える講座もあり、コロナ禍のなか学習機会を提供することができた。



第1回 11/12 くらしの安全講座
「安全運転の基礎知識」



第4回 11/30 地域しめ縄講習会

人権 担当:戸嶋・後藤

児童・生徒の人権教育に係る標語の活用

(1) ねらい

人権意識の向上と啓発

(2) 対象等

下川淵地区在住者等

(3) 内容

地区内の小中学校の児童と生徒が発表した標語を12月の国の「障がい者週間」及び「人権週間」を考慮し、1月号から3月号の公民館報に掲載する。

○ 1月1日号 下川淵小学校 6作品 第七中学校 5作品

○ 2月1日号 下川淵小学校 6作品 第七中学校 6作品

○ 3月1日号 下川淵小学校 7作品 第七中学校 7作品

(4) 評価と反省

地区内の小中学校の協力が得られ、公民館報を活用し、人権について考える場を提供した。公民館報は毎戸配布しており、人権に対する関心を高めるための必要な手段として、次年度も継続して実施をすることといたしたい。

障がい者団体「手をつなぐ育成会」共催「クッキー作り」

(1) ねらい

障がい者理解と社会参加推進のため「手をつなぐ育成会」と地域住民が一緒に活動する事業を行った。

(2) 対象等

対象:下川淵地区食生活改善推進員、地域の小学生、手をつなぐ育成会員及び関係者

周知方法:チラシ配付

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者	人数
1	12/19(日) 9:30~12:00	「クッキー作成、メッセージカード作成、ラッピング」	講義 体験	下川淵地区食生活改善推進員 手をつなぐ育成会 協力員	12(小学生9、高校生3) 育成会会員等は除く

(4) 評価と反省

手をつなぐ育成会と共催で実施した。食生活改善推進員(8名)のほか、

育成会のボランティア協力員ら20名程度の協力があり、地域の高校生も3名協力者として参加してもらい、皆で楽しむことができた。また、育成会ボランティア協力員と共に、活動の様子の会員向けにライブ配信するなど、今後の事業の参考にもなった。

【動画配信】「地域で異文化理解～スリランカ編～」

(1) ねらい

- ①公民館にゆかりのある外国の方等を訪ね、インタビュー動画を通して異文化理解の機会とする。
- ②地域にゆかりのある方を紹介し、地域のにぎわい創造の一助とする。

(2) 概要

対象：一般

周知方法：館報、市HP

(3) 内容

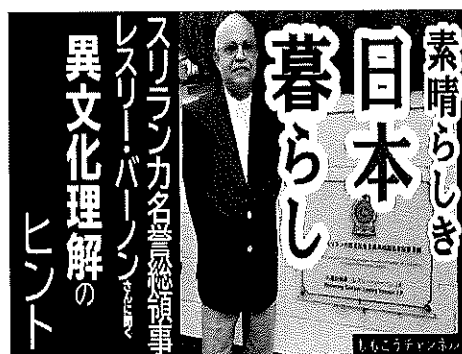
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	協力者（継承略）	人数
1	11/15（月）	スリランカ名誉総領事レスリーバーノン氏へのインタビュー	講義	持田みね子 生涯学習奨励員	視聴回数 173 3/22 現在

(4) 評価と反省

インタビューを通じて、レスリー氏が日本に来て苦勞したことや感じた事、心がけていることなどを知り、異なる文化や国籍の方について、お互いが理解し、幸せに暮らしていくヒントを学ぶきっかけとなった。



クッキー作りの様子



レスリー氏動画サムネイル

6 情報提供事業 担当:渡根木・塚越

(1)「館報下川淵」の発行

- ①下川淵地区全世帯及び関係機関等に配布し、住民に必要な各種情報を提供している。
- ②A3判両面刷りで毎戸配布(3,634部/月)。
- ③公民館事業の紹介、前橋市からの情報、各種団体事業の紹介などを掲載し、毎月1日発行、特別号(文化祭)発行している。

(2) ホームページ・フェイスブックを活用した情報提供の充実

最新の情報を提供するため、ホームページの更新(必要に応じて随時更新)、フェイスブックによる情報提供を行っている。

(3)「下川淵アイアイ」の発行

- ①毎月1日発行(平成14年5月創刊)、
※新型コロナの影響で地域行事が減少したため、10月は休刊
- ②A3判両面刷りで毎戸配布(3,634部/月)
- ③発行:「下川淵アイアイ編集委員会」発行責任者:自治会連合会長
下川淵地区の「自治会連合会だより」「青健だより」「社協だより」を統合し、各種団体や下川淵小・七中の事業の紹介、地域の話題などを掲載。公民館が事務局となり、月1回編集会議を開催。編集委員は各種団体から選任され、記事作成を行う。